LINAX

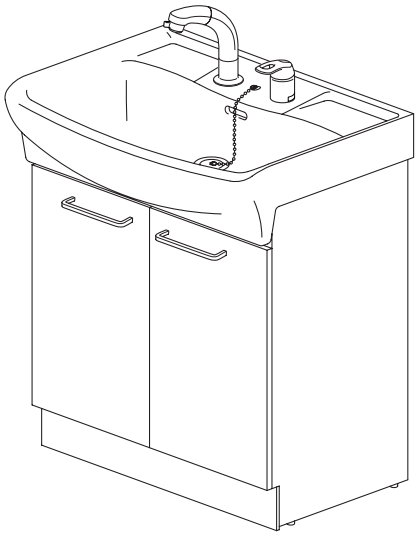
保証書付

洗面化粧台

LBFT・LBFC・LBE
LBFA・LBP

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。



取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
※この取扱説明書と水栓・機器類の取扱説明書は必要なときにすぐ取り出せるところへ保管してください。
※転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

取付業者さまへ
取扱説明書 は必ずお客さまにお渡しください

はじめに
品番を調べる……1
各部のなまえ……2
安全上のご注意……3
●表示マークについて……3
●絵表示について……3
使用時のご注意……8

ご使用方法
ご使用方法……10
●湯・水を使う……10
●排水栓を開閉する……11

おそうじ方法
おそうじ方法……12
●キャビネット本体（木製部分）……12
●洗面器……12
●水栓金具……13
●排水口（ヘアキャッチャー）……13
●水受けタンク（洗髪シャワー水栓の場合）……13

長くお使いいただくために
長くお使いいただくために……14
●シャワーや吐水口からの水量が少なくなったらと感じたら……14
●排水が遅いと感じたら……16
●扉の開閉が滑らかでなくなったら……17
●陶器製洗面器がヒビ割れしたら……21
冬期凍結の恐れがある場合……22

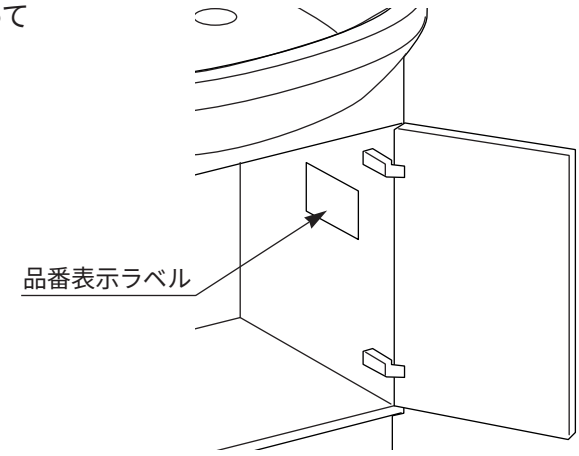
アフターサービス
故障かな？と思ったら……23
アフターサービスについて……24
●修理を依頼される前に……24
●保証書をご覧ください……24
●修理を依頼されるとき……25
●部品の保有期間について……25

仕様……26
廃棄について……28

品番を調べる

本体に貼ってあるラベルを見る

開き扉を開けたキャビネット本体内部の右上に貼ってある品番表示ラベルで品番を確認してください。



例）洗面化粧台品番表示ラベル

■化粧台本体の品番の見方

品番　／色番

LBFT-	75	5S	N	P	／	VP1	W
①	②	③	④	⑤		⑥	⑦

①シリーズ名
②洗面化粧台間口
　50…500mm
　60…600mm
　75…750mm
③水栓種類
　0……2ハンドル混合水栓
　2……立水栓×2個（湯側・水側）
　3……立水栓×1個（水側のみ）
　4……シングルレバー混合水栓
　5S…シングルレバー洗髪シャワー水栓
④寒冷地仕様
　N…寒冷地仕様（一般地はNなし）
⑤排水仕様
　P…壁排水
　S…床排水
⑥化粧台扉色
　VP1・NW・F1N・P1…ホワイト
⑦洗面器色
　W…ホワイト

各部のなまえ

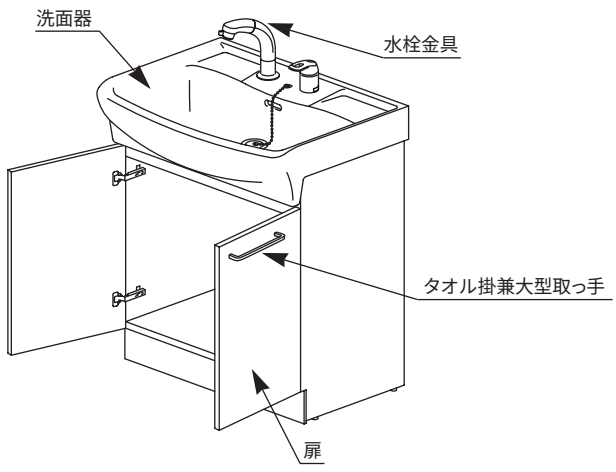
・商品の仕様はお客さまに断わりなく変更することがあります。
・図は商品の例示であり、実際の商品と異なる場合があります。

化粧台の種類

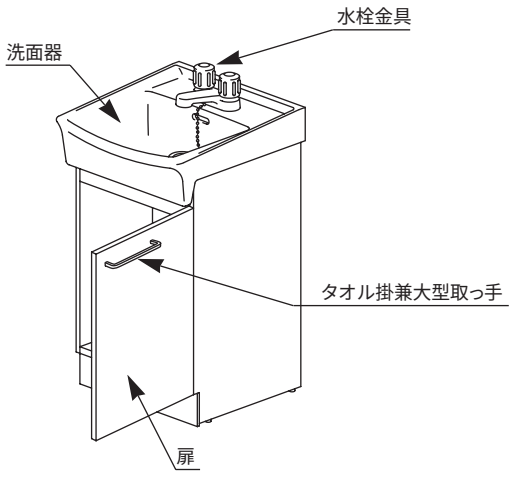
※イラストは代表機種です。

扉タイプ

●間口750mmタイプ
●間口600mmタイプ



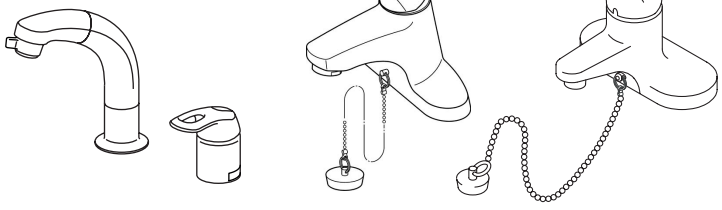
●間口500mmタイプ



水洗金具の種類

※イラストは代表機種です。

●洗髪シャワー水栓　●シングルレバー混合水栓

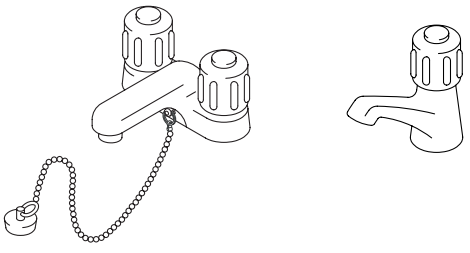


SF-500S(N)-MB
SF-745(N)-MB

LF-B355S-MB2
LF-B355S-MB3
LF-B355SJ

LF-4355S-MB4

●2ハンドル混合水栓　●立水栓

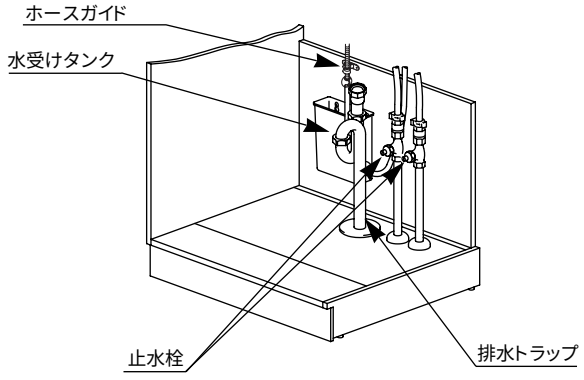


LF-275A-G-MB2
LF-4275A-MB4
LF-275A-G

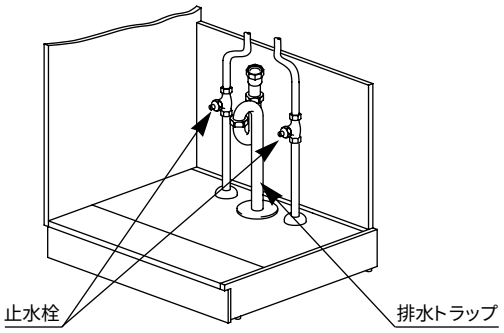
LF-1(95)-RU-MB2
LF-1JH
LF-1RA

配管部分の名称

●床給水仕様（洗髪仕様の場合）



●床給水仕様



安全上のご注意（必ずお守りください）

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※組み込まれている機器や付属品については、それぞれの取扱説明書および製品本体表示をご覧のうえ、ご使用ください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告**……この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意**……この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

……この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

……この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

……この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

……この絵表示は触っていけない「禁止」の内容です。

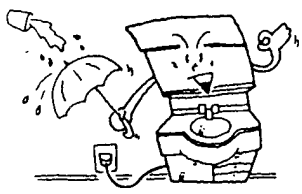
……この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

スイッチやコンセント、電源プラグなどの電気部品に水をかけない。また、ぬれた手で触らない。

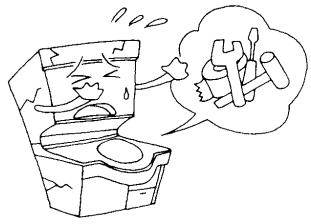
※漏電や感電の恐れがあります。

※水がかかったら必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてから乾いた布などでふき取ってご使用ください。



改造や修理技術者以外による分解・修理を行わない。

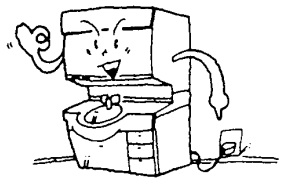
※感電や発熱・発火による火災の恐れがあります。



⚠ 注意

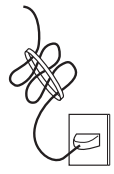
電源は必ず適正配線された交流100Vコンセントを単独でお使いください。

※100V以外を使用すると、発熱や発火による火災の恐れがあります。



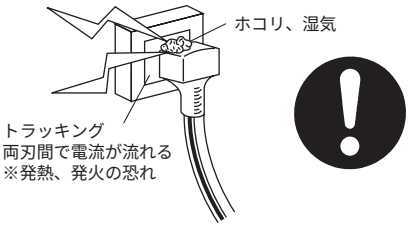
電源コードは束ねたまま使用しない。必ず延ばした状態でご使用ください。

※発熱や発火による火災の恐れがあります。



電気機器の電源プラグは定期的にコンセントから抜き、乾いた布でホコリや湿気をふき取ってください。

※電源プラグの刃間にホコリがたまると、トラッキング現象により発熱・発火し、火災になる恐れがあります。



扉が傾いたりがガタついている場合は、扉の調整や付けなおしを行ってください。

※扉が外れ、落下によりケガをする恐れがあります。（扉の調整・取付けは17～20ページをご覧ください。）

商品がガタついたり、破損や故障した場合は、ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

※使用を続けると、より大きな損害を引き起こしたり、ケガの恐れがあります。（25ページをご覧のうえ、修理・点検を依頼してください。

※電気機器が組み込まれた化粧台では、使用中止の際必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

洗剤類、薬剤はそれぞれの「使用上の注意」に従い、使用してください。

※誤った使用により商品が変形・破損しケガをする恐れがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤や漂白剤を使ったり、近づけたりしない。

※金属やゴムを腐食・劣化させ、漏水する恐れがあります。

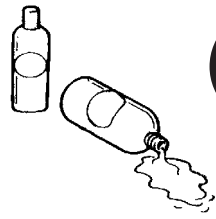
⚠ 注意

排水口にシンナーなどの有機溶剤や薬品を流さない。

※排水部材が破損し、漏水する恐れがあります。

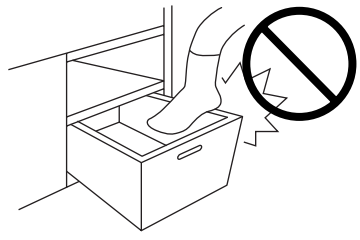
除光液やクレンジング剤などの化粧品、整髪料、芳香剤、洗剤などが付着したまま放置しない。すぐにふき取ってください。

※化粧品や洗剤の中には樹脂（プラスチック）に悪影響を与えるものもあります。放置するとヒビ割れや変形が発生して部品が破損し、ケガや漏水を引き起こす恐れがあります。



洗面器や引出しに乗ったり、扉、取っ手などにぶら下がったりしない。

※無理な力をかけると部材が破損・落下し、ケガをする恐れがあります。



鏡に手をついたり、たたいたりしない。

※無理な力をかけると、鏡や樹脂板が割れてケガをする恐れがあります。

扉を大きく開けすぎない。

※扉が外れてケガをする恐れがあります。

凍結が予想される場合は、つぎの対策を実施してください。

●水抜き栓がない場合…水栓から少量の水を出したままにしてください。

●水抜き栓がある場合…建築側配管と水栓の水抜き操作を行ってください。（22ページ 参照）

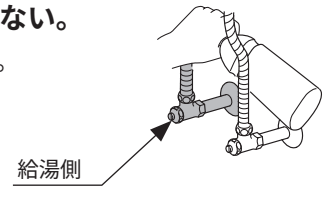
※実施しない場合、配管が凍結破損して漏水し、拡大損害発生の恐れがあります。

水栓金具を手すり代わりにしたり、引っ張ったり無理な力をかけない。

※水栓金具が破損･脱落し、漏水やケガの恐れがあります。

お湯の使用中、使用直後はカウンター下の給湯側配管に触らない。

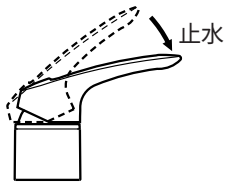
※熱湯が通って高温になっているため、ヤケドをする恐れがあります。



⚠ 注意

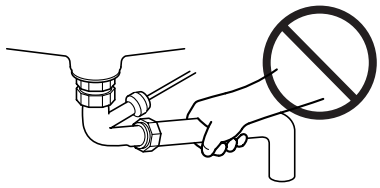
断水時は水栓金具のハンドルを必ず「止水」の位置にしてください。

※「吐水」の位置で断水が終了すると、水があふれ家財などをぬらす拡大損害の恐れがあります。



トラップなどの配管に力をかけたり、引っ張ったりしない。
また、収納物が接触しないよう、気をつけてください。

※ナットなど接続部がゆるみ、漏水する恐れがあります。



陶器製洗面器に重いものや固いものを落とさない。

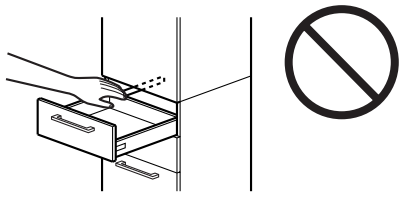
※洗面器が割れて漏水や家財などをぬらす拡大損害の恐れがあります。
※割れた場合は応急処置として破損個所に布粘着テープを貼って使用を中止し、修理を依頼してください。

洗面器に熱湯を注がない。

※急激な温度変化により洗面器が割れて、漏水や拡大損害発生の恐れがあります。常温の水をためてから注いでください。

キャビネットのレールや蝶番にさわらない。

※指を挟んだり、金具でケガをする恐れがあります。小さなお子さまの使用時は特に注意してください。



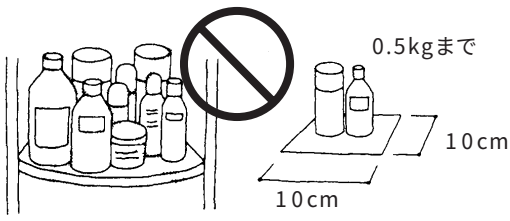
●タオル掛兼用大型取っ手にぶら下がったり、掛けたタオルなどを強く引っ張ったりしないでください。
●許容つり下げ重さを守って使用してください。

※バーが破損・変形して落下し、ケガをする恐れがあります。

棚やトレイに物を乗せすぎない。
許容積載量を守ってご使用ください。

※棚等が破損・落下し、ケガをする恐れがあります。

許容積載量
10cm×10cm（100cm²）あたり0.5kg以下です。

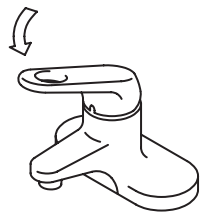


※許容積載量は底面へ平均的にものを載せた場合の値です。

⚠ 注意

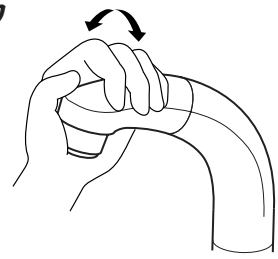
ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起すことがありますので、ゆっくり操作してください。

※漏水で家財などをぬらす財産損害発生の恐れがあります。



シャワーヘッドや吐水口には無理な力を加えないでください。シャワーヘッドは15 以上回転しません。

※破損や漏水で家財などをぬらす財産損害発生の恐れがあります。



シャワーヘッドの引出口に直接水をかけないでください。

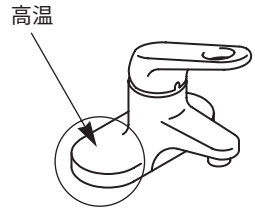
※多量の水がキャビネット内に浸入し、家財などをぬらす財産損害発生の恐れがあります。

シングルレバー水栓で高温の湯をお使いの後は、必ず温度調節ハンドルを水側に戻し、少し流してから止めてください。

※次にお使いになるとき、いきなり高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

水栓金具の左側には熱湯が通っていて、高温になっています。直接肌が触れないようにしてください。（特にお子様、お年寄りがお使いになるときは注意してあげてください。）

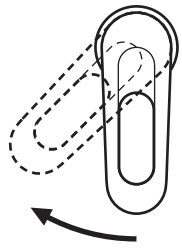
※ヤケドをする恐れがあります。



シングルレバー水栓のレバーハンドルを左に動かすときは、ゆっくり動かしてください。

※急に左に動かすと湯温が急上昇することがあり、ヤケドをする恐れがあります。高温のお湯をお使いになった後は、レバーハンドルを水側に戻し、水を少し流してから止めてください。

※次にお使いになるとき高温のお湯が出てヤケドをする恐れがあります。

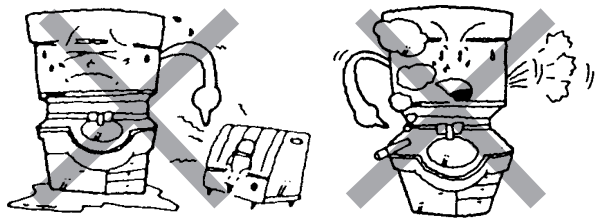


使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

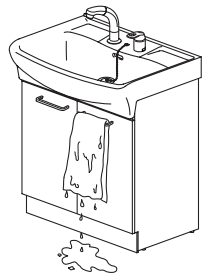
お願い

ヒーターなどの熱源やタバコ、マッチなどの火気を近づけない。
※変形やコゲ跡がつく原因となります。

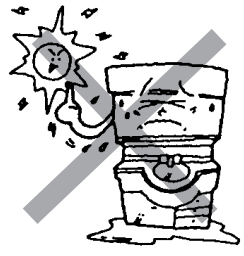


キャビネットをぬれたまま放置しない。
ぬれたらすぐにふき取ってください。
※木部が水を含んでふくらんだり、表面がはがれる原因となります。

タオル掛兼用大型取っ手に、水がしたたる洗濯物などを掛けない。
※周囲のキャビネットが水を含んでふくらんだり、表面がはがれる場合があります。

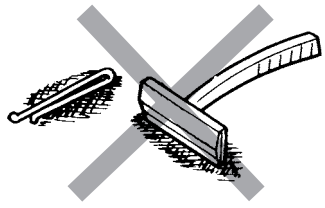


直射日光やスポット照明・殺菌灯を当てない。
※変色や変形の恐れがあります。直射日光はカーテンなどで必ず遮ってください。



除光液、化粧品、整髪料、毛染め剤、脱色剤、うがい薬、漂白剤、
酸性洗剤などが付着したら、すぐにふき取ってください。
※放置すると表面が変色や劣化する恐れがあります。

ヘアピン、カミソリの刃などの金属類を放置しないでください。
※サビが付着して取れなくなる場合があります。



お願い

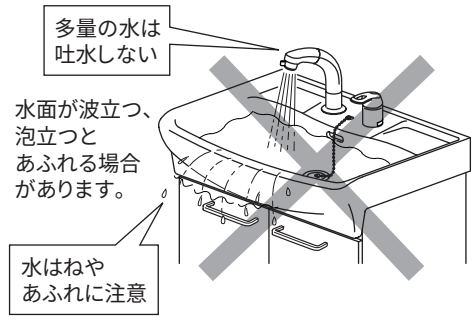
洗面器に水をためる際のご注意

●水ためは「整流」で行ってください。
※シャワーで行うと、水面が波立ち水があふれる場合があります。

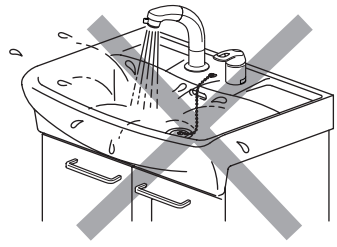
●水をためる場合は、その場を離れず状況を確認しながら吐水してください。

●水栓から多量の吐水でため水をしないでください。少量の吐水でゆっくり水をためてください。
※水があふれたり、水はねで周囲を濡らす場合があります。

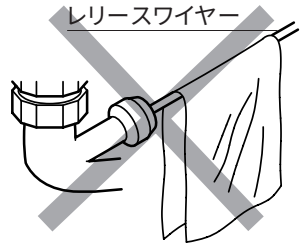
●洗面器いっぱいにため水をしないでください。洗面器半分程度（半分の深さ）としてください。
※ため水中の波や、洗い物中など水があふれる場合があります。



水はねが多い場合は吐出流量を調整してください。
※調整方法は 15ページ をご覧ください。



プッシュワンウェイ排水栓の場合、排水器具のレリースワイヤーに物をかけたり、引っ張ったりしないでください。また、収納物が接触しないよう、気をつけてください。
※レリースワイヤーが切断・破損して、排水栓を開閉できなくなる場合があります。



ご使用方法

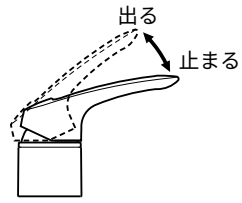
湯・水を使う

シングルレバー洗髪シャワー水栓の場合

詳しくは、水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

吐出する

レバーハンドルを上げると吐出します。レバーハンドルの上げ具合で吐出量を調節します。
レバーハンドルは左右どの位置でも下げると止水します。

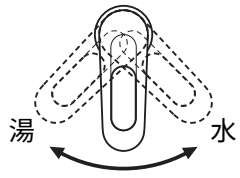


温度を調節する

レバーハンドルを左右に回します。

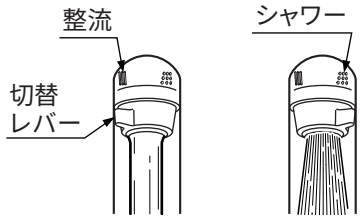
吐出温度を上げる …左に回す。

吐出温度を下げる …右に回す。



温度を調節する

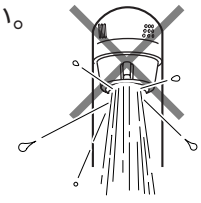
整流吐水・シャワー切替えレバーを回します。
「|||」に合せると整流吐水、「⁞⁞⁞」に合わせるとシャワーになります。



お願い

レバーは確実にシャワー位置、もしくは整流位置に切り替えてください。

※中間位置で吐水すると、吐水が乱れて周囲に水が飛び散りますのでご注意ください。

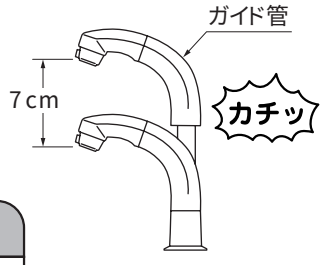


吐水口の高さを変える

ガイド管上部を握って、上または下に動かします。

上げる　カチッと音がするまで引き上げます。（約7cm上がります）

下げる　完全に下まで降ろします。



お願い

吐水口は一番上または一番下の高さでご使用ください。

※途中の位置で使用すると、洗面器下へ水が侵入したり、一番上で固定できなくなることがあります。

吐水口の向きを変える

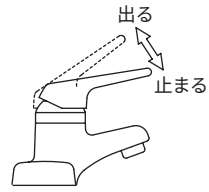
吐水口のヘッド部分を回すと、吐水口の向きが変わります。
左右15°ずつ、計30°回転します。
お好みの角度でご使用ください。
※15°以上回したり、無理な力をかけると、ヘッド部分が破損する場合があります。

シングルレバー混合水栓の場合

詳しくは、水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

吐出する

レバーハンドルを上げると吐出します。レバーハンドルの上げ具合で吐出量を調節します。
レバーハンドルは左右どの位置でも下げると止水します。

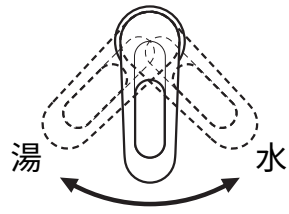


温度を調節する

レバーハンドルを回します。

吐出温度を上げる　…左に回す。

吐出温度を下げる　…右に回す。

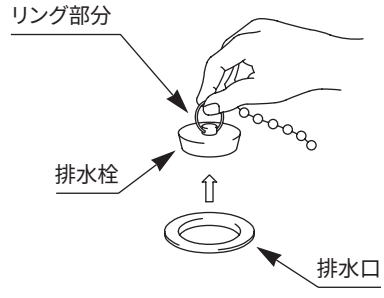


排水栓を開閉する

■ゴム栓の場合

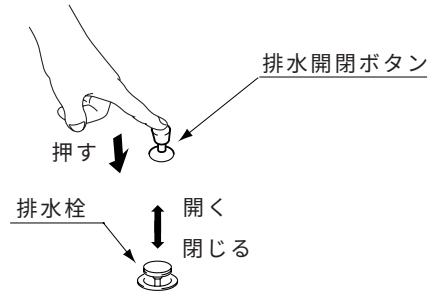
排水栓に付いているリング部分を持って開閉します。
洗面器に水をためる場合は、排水栓を排水口に押し付けてください。

※鎖を持って引っ張ると、鎖が切れる恐れがあります。



■プッシュワンウェイ式排水栓の場合

開閉ボタンを押すごとに、排水栓が開閉します。



おそうじ方法

お願い

●お手入れの際、次のものは使用しないでください。
- **シンナーなどの有機溶剤や薬品、除光液、オレンジオイル配合の洗剤**
  ※樹脂（プラスチック）表面にヒビ割れや変形が発生する場合があります。
- **酸性、アルカリ性、塩素系の洗剤**
  ※表面が変色・劣化したり、金属部にサビが発生する場合があります。
- **研磨力の強いクレンザーや固いナイロンスポンジ**
  ※キズがつく場合があります。

●お手入れに使う布はやわらかいキレイなものを使用してください。
※古い固くなった布やトイレットペーパーを使うとキズがつく場合があります。

キャビネット本体（木製部分）

週1回のお手入れ

やわらかい布に住居用中性洗剤または、100倍程度に薄めた食器用中性洗剤をつけて、汚れをふき取ります。

ぬれたまま放置しないでください。
※木が水を含んでふくらんだり、表面がはがれる場合があります。

ワンポイント

●**表面にツヤがある扉のお手入れ**
表面にツヤ（光沢）がある扉は、洗剤を付けたやわらかい布で軽く叩くようにして、汚れを吸い取ってください。
※強くこすると、細かいキズが付く恐れがあります。

●**すき間のおそうじ**
洗面器とミラーキャビネットなどとのすき間には、水アカや汚れがたまりやすいので、綿棒やや わらかい毛の歯ブラシなどで、汚れをかき出しておそうじしてください。

洗面器

週1回のお手入れ

①浴室用中性洗剤または100倍程度に薄めた食器用中性洗剤をつけたスポンジで洗面器内を軽くこすります。
②洗剤が残らないよう、洗い流します。

ガンコな汚れは…

浴室用クリームクレンザーをつけ、汚れをやさしくこすり落とします。
※こすりすぎると表面にキズが付いたり、ツヤが出すぎて変色する場合があります。確認しながらご使用ください。

ワンポイント

落ちにくい汚れやもらいサビは、強くこすらず、浴室用クレンザーをつぎ足しながら、こすっては水洗いを繰り返し、少しずつ落とすのがコツです。

抗菌洗面器（HYPER　KILAMIC）について

●HYPER　KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。

●HYPER　KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全てなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

水栓金具

①浴室用中性洗剤または100倍程度に薄めた食器用中性洗剤をつけた布やスポンジで軽くこすります。
※ガンコな汚れには、浴室用クリームクレンザーをご使用ください。

②洗剤が残らないよう洗い流し、残った水分を乾いたやわらかい布でしっかりふきとります。

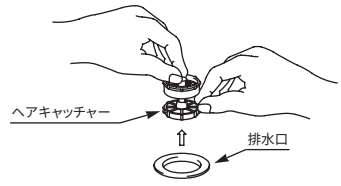
●ナイロンたわしやブラシ、メラミンスポンジは使用しないでください。
※水栓表面にキズが付いたり、印字部分（湯水・流量調節の表示）が消える恐れがあります。

排水口（ヘアキャッチャー）

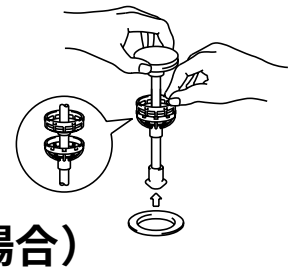
①排水栓を引き抜きます。

②排水栓についたごみを取り除き、ヌメリ汚れは浴室用中性洗剤、または100倍程度に薄めた食器用中性洗剤をつけた歯ブラシでこすり落とします。

■ゴム栓の場合



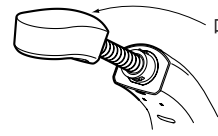
■プッシュワンウェイ式排水栓の場合



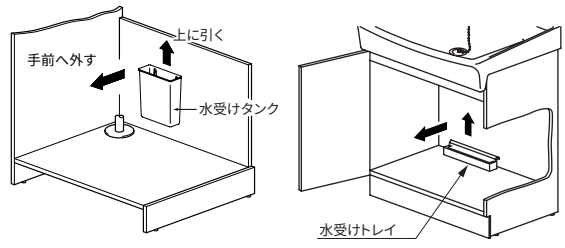
水受けタンク・水受けトレイ（洗髪シャワー水栓の場合）

①水受けタンク・トレイの前に収納物などがある場合は、取り出します。

②水栓金具の吐水口を引き出します。



③水受けタンク・トレイを上にずらし、手前に引いて取り外します。

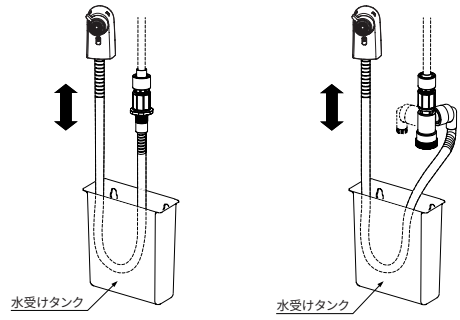


④水受けタンク・トレイの中やその周辺を点検し、水が落ちているようなら、乾いた柔らかい布でふきとります。

⑤水をふきとった後は、取外し方と逆の手順でタンクを元通りに取り付けます。

⑥水栓金具の吐水口を元の位置に戻し、水受けタンクの場合はシャワーホースをタンクの中に入れます。

〈シャワーホースの入れ方〉



〈一般地仕様〉　〈寒冷地仕様〉

長くお使いいただくために

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

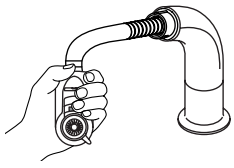
切替ユニットのストレーナーにゴミが詰まると、吐出状態が乱れたり、吐出量が少なくなります。次の要領で掃除してください。

ストレーナーを掃除する際はストッパーの紛失を防ぐため、排水栓を閉じて行ってください。

吐出口のお手入れ

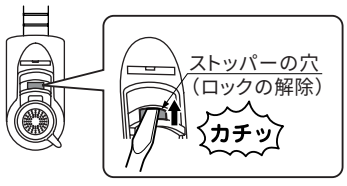
SF-500S（N）-MBの場合　　その他の水栓は、水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

①ハンドシャワーを引き出し、裏向きにしてください。

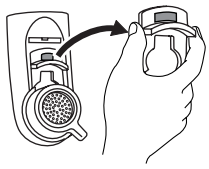


②ストッパーの穴に指もしくはドライバーを入れスライドさせてください。

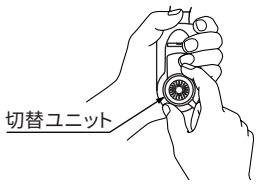
※切替ユニットが固くて外しにくい場合がありますが、切替ユニットは回転させず、引き抜いて外してください。無理に回転させると、切替ユニットが破損する恐れがあります。



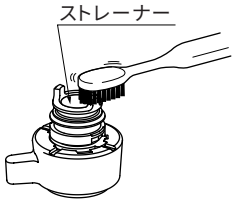
③ストッパーを取り外します。ストッパーの紛失に注意してください。



④切替ユニットを引っ張り、取り外してください。



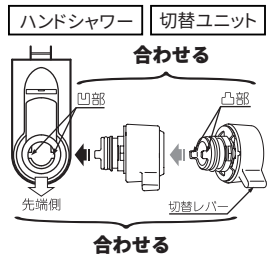
⑤取り外した切替ユニットのストレーナーを歯ブラシなどで掃除してください。



⑥切替ユニットの向きに注意しながら取り付けてください。

※ハンドシャワーの凹部と切替ユニットの凸部を合わせて、しっかりと差し込んでください。

※切替レバーが、ハンドシャワーの先端部になるようにしてください。



⑦ストッパーを組み付けロックしてください。

※しっかりと奥までスライドさせてください。奥までスライドできないと、使用中に切替えユニットが外れて、ケガしたり、漏水する恐れがあります。

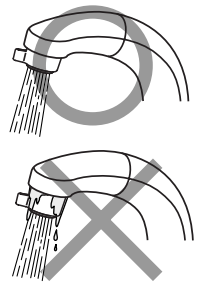
※ロックできないときは、⑥に戻り切替ユニットの向きを確認してください。

⑧切替ユニットの向きに注意しながら取り付けてください。

⑨切替ユニット取付後、正常に吐水する事を確認してください。

※異常のままご使用になられますと、使用中に切替ユニットが外れてケガをする恐れがあります。

※異常がある場合は⑥に戻り切替ユニットを取り付け直してください。



水量を調節する

吐出量の調節は止水栓を操作して行ってください。

お願い

止水栓を閉めて湯水を止めるときは何回回したかを記録してください。止水栓を元の位置に戻すとき必要になります。

※元の位置に戻しておかないと取付時と設定が変わり、湯温が変化したり、洗面器から水があふれる恐れがあります。

ワンポイント

止水栓の元の位置が分からなくなった場合は、水栓のハンドルを全開にしたとき、以下の流量になるよう調節してください。

【調整の目安】※市販の洗面器＝容量3.0リットル程度

立水栓‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5.0リットル／分（市販の洗面器をいっぱいにするのに40秒弱）

洗髪シャワー水栓‥‥6.5リットル／分（市販の洗面器をいっぱいにするのに約30秒）

その他の水栓‥‥‥‥‥‥ 8.0リットル／分（市販の洗面器をいっぱいにするのに20秒強）

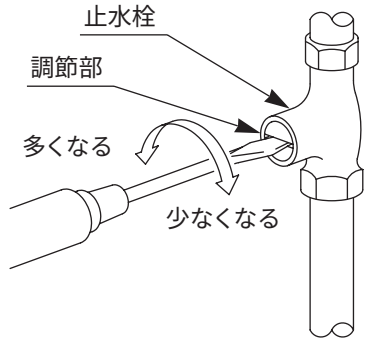
① 水栓金具のハンドルを湯側いっぱいまで回して吐出し、湯側止水栓（向かって左）の調節部をマイナスドライバーで回して適量に調節します。

② 水栓金具のレバーハンドルを水側いっぱいまで回して吐出し、湯側いっぱいの吐出量と同じになるよう、水側止水栓（向かって右）をマイナスドライバーで回して調節します。

止水栓の操作

水量を多くする…… 調節部を左に回す
水量を少なくする…… 調節部を右に回す
閉める…… 調節部を右にいっぱい回す

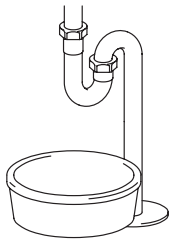
●床給水の場合



排水が遅いと感じたら

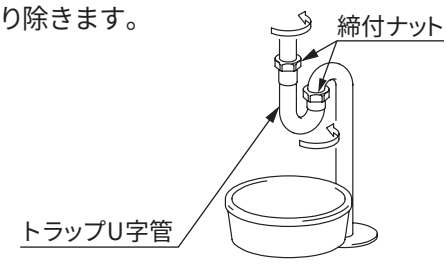
排水トラップのお手入れ

①排水トラップの掃除口の真下に
封水を受ける容器を置きます。



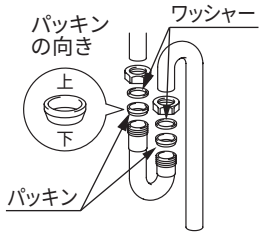
掃除口無しの場合

②締付ナットを回してトラップU字管を取り外し、
ゴミを取り除きます。



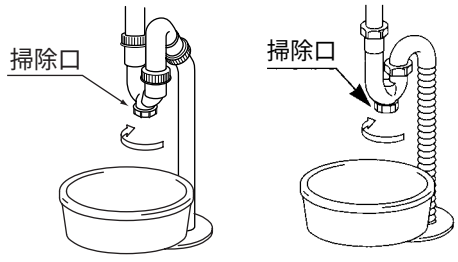
③トラップU字管を元通りに取り付けてください。
※パッキンを必ず元通りに取り付けます。

※樹脂製排水トラップの
場合は手でしっかりと
締め付けてください。
（工具で過剰に締め付
けると破損する恐れ
があります）



掃除口ありの場合

②掃除口を手で回して取り外し、ゴミを取り除きます。



③掃除口を元通り取り付けます。

④水栓から水を流し、排水トラップから水が漏れていないことを確認します。

⚠ 注意

ナット類はしっかりと締め付けてください。
※締付けが不十分だと漏水を引きおこす恐れがあります。

上記以外の締付ナット等に触れたり、外したりしないでください。

パッキン、ワッシャーにキズや変形が見られた場合、必ず交換してください。

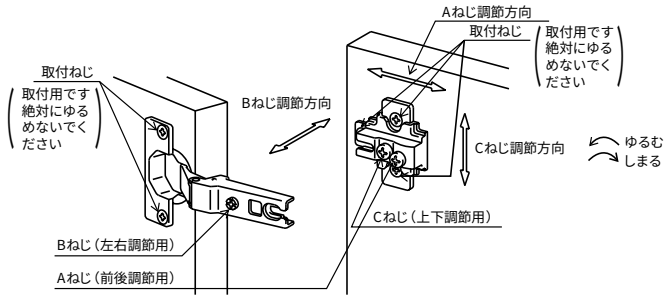
ワンポイント

排水トラップに水を流さないと、封水（下水からの臭いを遮断するため、管内にためておく水）が少なくなり、排水口から下水の臭いが漏れてくる恐れがあります。排水トラップのお手入れ終了後は各部を確実に取り付け、必ず水を１０秒以上流してください。

扉の開閉が滑らかでなくなったら

（1）扉の調節（スライド蝶番の場合）

■洗面化粧台（ねじ固定式）の場合



各ねじの調節量

Aねじ…前方向2mm、後方向1mm

Bねじ…右へまわす→手前へ4mm、　左へまわす→後方へ1mm

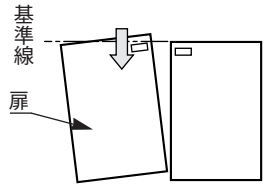
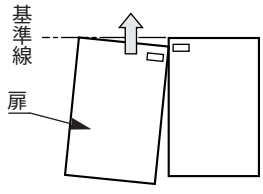
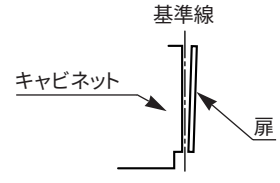
Cねじ…上方向1.5mm、下方向1.5mm

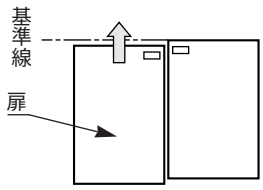
⚠ 注意

調節後は必ず、Aねじ、Cねじが固く締め付けられていることを確認してください。

※締付けが不足しますと、蝶番がゆるみ、扉の外れ、落下によりケガをする恐れがあります。

■調節方法

扉を閉めた状態	調節方法
1.扉の先端が上がっているとき 	①扉上方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。または、扉下方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。 ②扉を閉めて確確認します。 ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。
2.扉の先端が下がっているとき 	①扉下方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。または、扉上方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。 ②扉を閉めて確認します。 ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。
3.扉と側板のすき間が上下で異なるとき 	①扉上方の蝶番のAねじを右へ回してゆるめ、扉を動かして前後の正しい位置にします。 ③正しい位置でAねじを右へ回して締め付けます。

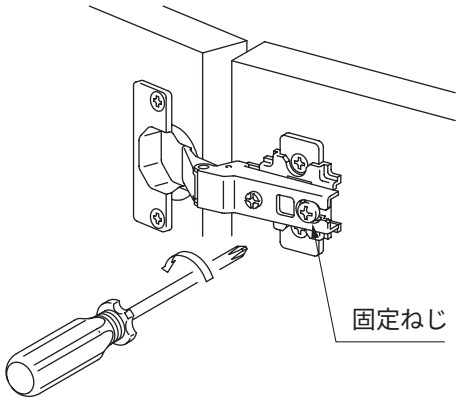
扉を閉めた状態	調節方法
4.扉の位置が上下異なるとき  	①扉上下の蝶番のCねじを左へ回してゆるめ、扉を上下させて正しい位置にします。 ③正しい位置でCねじを右へ回して締め付けます。

ワンポイント

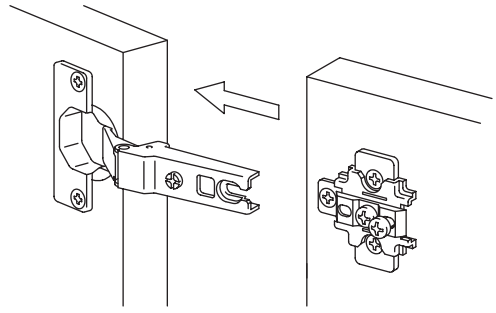
●Aねじ、Bねじ、Cねじは扉を取り付けたままで調節できます。
●2枚扉（両開き）の場合で、片方の扉だけで調節できないときは、左右の扉で交互に調節を行ってください。

（2）扉の取外し方法

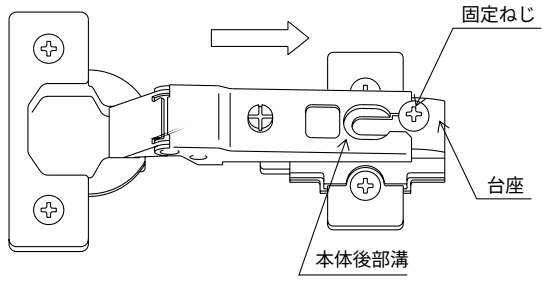
①固定ねじをドライバーでゆるめます。



②扉を矢印の向きに引っ張って、取り外します。



（3）扉の取付方法



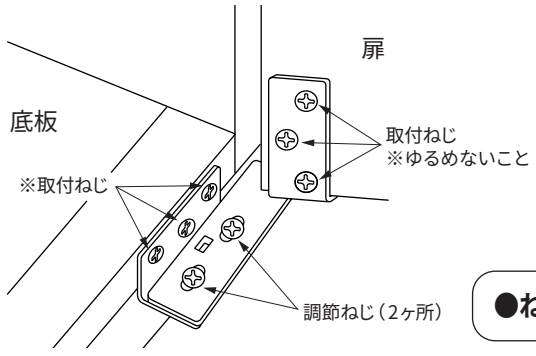
本体後部溝を台座固定ねじに差し込み、固定ねじを締め付けます。

扉の調節（軸吊り蝶番の場合）

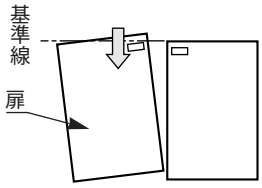
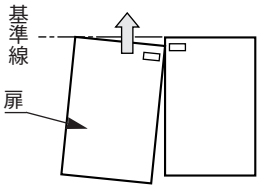
⚠ 注意

調節後は必ず、全てのねじが固く締め付けられていることを確認してください。
※締付けが不足しますと蝶番がゆるみ、扉の外れ、落下によりケガをする恐れがあります。

扉の調節は蝶番の「調節ねじ」（2ヶ所）をいったんゆるめて調節します。
※「取付ねじ」は絶対にゆるめないでください。



●ねじの調節量……左右方向に5～6mm

扉を閉めた状態	調節方法
1.扉の先端が上がっているとき 	①扉下方の蝶番の調節ねじ2本を左へ回してゆるめます。または、扉上方の蝶番の調節ねじ2本を左へ回してゆるめます。 ②扉を正しい位置にして、調節ねじを右に回して締め付けます。 ③扉を閉めて確認します。 ④正しい位置になるまで①、②を繰り返します。
2.扉の先端が下がっているとき 	①扉下方の蝶番の調節ねじ2本を左へ回してゆるめます。または、扉上方の蝶番の調節ねじ2本を左へ回してゆるめます。 ②扉を正しい位置にして、調節ねじを右に回して締め付けます。 ③扉を閉めて確認します。 ④正しい位置になるまで①、②を繰り返します。

ワンポイント

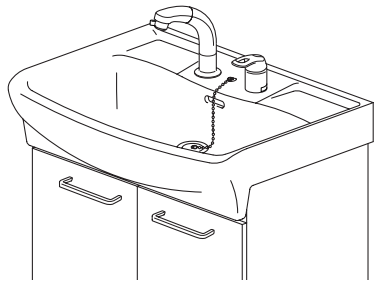
2枚扉（両開き）の場合で、片方の扉だけで調節できないときは、左右の扉で交互に調節を行ってください。

陶器製洗面器がヒビ割れしたら

重いものや、硬いものが洗面器に落ちるとキズやひび割れの原因になりますので、
ご注意ください。万が一ヒビが入ったら応急処置後、早めに修理を依頼してください。

ヒビ割れの応急処置

①ヒビの部分にガムテープを貼り付けて補強します。



②すぐに洗面器交換を依頼します。
P.24「アフターサービスについて」をご覧ください。

⚠ 注意

洗面器にヒビが入ったり、割れたりした時は、破損部に触れるとケガをすることがあります。早めに交換してください。
※修理のご依頼はP.24を参照してください。

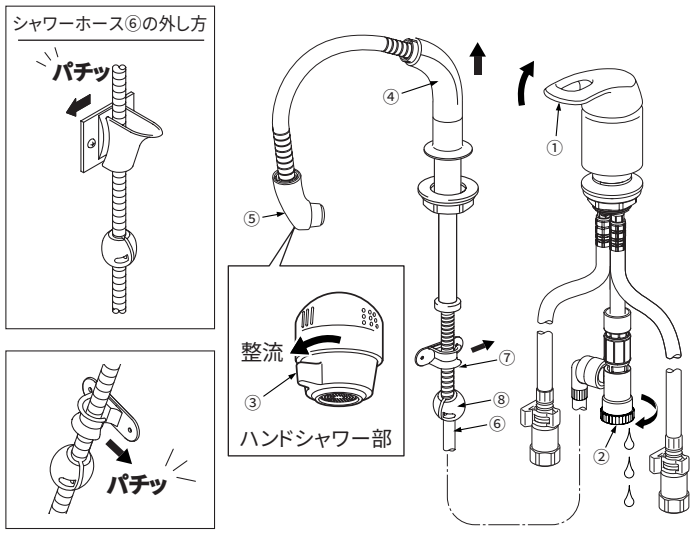
冬期凍結の恐れがある場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

水栓金具の水抜き（寒冷地仕様）

ホース収納式シングルレバー洗髪シャワー水栓の場合

1）建築側の元栓にある水抜栓を操作して、水を抜きます。
2）レバーハンドル①を上げます。
3）水抜栓②の下に洗面器等をあてがった後、水抜栓②を矢印の方向に回して開けます。
　※そのまま30秒間放置してください。
　※洗面器などで排出される水を受けてください。
4）レバーハンドル①を全開状態で数回、水側から湯側までの間を往復します。



5）吐水口レバー③を整流に切り替える。
6）ホースガイド⑦からホース⑥を外し、ガイド管④を引き上げ、さらにハンドシャワー⑤を引き出し、振って水をよくきります。
7）ホース⑥を水抜エルボ②より上に持ち上げ、上下に振って完全に水を抜きます。
8）水栓の水が抜けたらレバーハンドル①を閉めます。
9）水抜きの完了後は水抜エルボ②を閉め、ホースガイド⑦にホース⑥を取り付けます。
　※ホーススストッパー⑧がホースガイド③の下にくるようにホース⑥を取り付けてください。

故障かな？と思ったら

故障かな?と思ったら､修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

■ キャビネット				参照ページ
Q 扉がガタついている	A 蝶番がゆるんでいる	蝶番の増締めをします｡増締めをした後､扉がずれていたら､調節します		P17～20
Q 扉の先端が下がっている	A 蝶番がゆるんでいる	扉のずれを調節します		P17～20
Q 扉の先端が上がっている	A 蝶番がゆるんでいる	扉のずれを調節します		P17～20
Q 扉と本体のすき間が上下で異なる	A 蝶番がゆるんでいる	扉のずれを調節します		P17
Q 扉の位置が上下異なる	A 蝶番がゆるんでいる	扉のずれを調節します		P18

■ 水　栓				参照ページ
Q 吐出量が少ない(水の勢いが弱い)	A 止水栓が十分開いていない	止水栓を左に回して開けます		P15
Q 吐出量が少ない(水の勢いが弱い)	A ストレーナーが目詰まりしている	ストレーナーのそうじをします		P14
Q 吐出量が少ない(水の勢いが弱い)	A 給湯機器の能力切替が低めに設定されている(給湯の能力が不足している)	給湯機器の能力を高く設定します(給湯機器の取扱説明書を見てください)		
Q 吐出量が少ない(水の勢いが弱い)	A 浴室などで湯を使っている	他の場所で湯を使わないようにします		
Q 水が止まらない	A パッキンの寿命や傷み	アフターサービスのページをご確認の上､ご連絡ください		P25
Q シャワー吐水が乱れる	A 吐水口が詰まっている	吐水口のそうじをします		P14

■ 排水口				参照ページ
Q 水がたまらない	A 排水栓の変形、パッキンの傷み	アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください		P25
Q 洗面器から水があふれる	A 止水栓が開きすぎている	止水栓を右に回して閉めます		P15
Q 排水しない、あるいは排水がスムーズでない	A 排水口が詰まっている	排水口をそうじします		P13
Q 排水しない、あるいは排水がスムーズでない	A 排水管が詰まっている	排水トラップをそうじします		P16

■ 排水管				参照ページ
Q 漏水する	A 排水管の接続がしっかり締め付けられていない	締付ナットをしっかり締めます		P16
Q 漏水する	A 排水管のパッキンの傷み・変形	アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください		P25

■ 洗面器				参照ページ
Q 陶器製洗面器がヒビ割れた	A 重いもの、硬いものが落ちた	応急処置として補強した後、修理を依頼してください		P21

アフターサービスについて

修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」（23ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはINAXメンテナンスにご相談ください。
取扱説明書どおりにご使用されても、まだご不明な点がある場合は、当社お客さま相談センターにご相談ください。

⚠ 警告

改造や修理技術者以外による分解・修理は行わないでください。
※漏水や感電、発熱・発火による火災の恐れがあります。

保証書をご覧ください

保証書は必ず記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
保証期間は据付引渡し日から2年間です。
保証期間中でも、以下の内容によって生じた異常などについては保証の対象となりませんのでご注意ください。

- ●取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
- ●取付後の改造、移動、その他変更により生じたもの
- ●火災、地震、その他天災地変により生じたもの
- ●水栓金具の止水パッキンなどの消耗品

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときは
お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

修理に関しては必ず保証書をご提示ください。
保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

●おなまえ・おところ・電話番号
●商品名・品番←1ページの「品番を調べる」参照
●据付引渡し日（保証書に表示）
●故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←23ページの「故障かな？と思ったら」参照
●ご訪問希望日

※お客さまからご連絡頂く氏名や住所などの個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理をいたします。

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの取扱店、またはINAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの取扱店（保証書に表示）
●INAXメンテナンス　修理受付センター　（365日受付）
TEL 0120-1794-11
受付時間 9:00～20:00
FAX 0120-1794-56
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますので、ご了承願います。
※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

洗面化粧台

LBFTシリーズ

間　口	750			
品　番	LBFT-755S(1)S(P)	LBFT-755SS(P)	LBFT-754(1)S(P) LBFT-754S(P)	LBFT-750(1)S(P)
サイズ (幅×奥行×高さ)	LBFT:750×550×800(mm)			
水栓金具	シングルレバー洗髪シャワー水栓		シングルレバー混合水栓 LF-B355S-MB3	ツーハンドル混合水栓 LF-4275A-MB4
	SF-500S-MB	SF-74S-MB		
洗面器	LBFT:L-2017FVT(陶器製／17L) 色:BW1(ホワイト)		LBFT:L-2017ET(陶器製／17L) 色:BW1(ホワイト)	
付属品	水受けタンク	水受けトレイ	―	―

間　口	600			
品　番	LBFT-605S(1)S(P)	LBFT-605SS(P)	LBFT-604(1)S(P) LBFT-604S(P)	LBFT-600(1)S(P)
サイズ (幅×奥行×高さ)	LBFT:600×550×800(mm)			
水栓金具	シングルレバー洗髪シャワー水栓		シングルレバー混合水栓 LF-B355S-MB3	ツーハンドル混合水栓 LF-4275A-MB4
	SF-500S-MB	SF-74S-MB		
洗面器	LBFT:L-2016FVT(陶器製／12L) 色:BW1(ホワイト)		LBFT:L-2016ET(陶器製／12L) 色:BW1(ホワイト)	
付属品	水受けタンク	水受けトレイ	―	―

間　口	LBFT　全間口共通
排水器具	ゴム栓式排水栓(ヘアキャッチャー付き)　LF-PT4G
本　体	木組構造(パーティクルボード、MDF、合板)
扉　色	VP1:ホワイト(ウレタンコート紙)

LBFCシリーズ

間　口	500		
品　番	LBFC-504S(P)	LBFC-500S(P)	LBFC-503S(P)
サイズ (幅×奥行×高さ)	500×545×800 (mm)		
水栓金具	シングルレバー混合水栓 LF-B355S-MB3	ツーハンドル混合水栓 LF-4275A-MB4	立水栓 LF-1(95)-RU-MB2
排水器具	ゴム栓式排水栓(ヘアキャッチャー付き)　LF-PT4G		
洗面器	L-2005ET(陶器製／9L) 色:BW1(ホワイト)		
本　体	木組構造(パーティクルボード、MDF、合板)		
扉　色	P1:ホワイト(ウレタンコート紙)		

LBE・LBPシリーズ

間　口	750	
品　番	LBE-754S(P)	LBE-750S(P)
サイズ （幅×奥行×高さ）	750×500×780 (mm)	
水栓金具	シングルレバー混合水栓 LF-B355SJ （ゴム栓付き）	2ハンドル混合水栓 LF-275A-G （ゴム栓付き）
洗面器	L-2108EG（陶器製／9.5L） 色:BN8（ホワイト）	

間　口	600			
品　番	LBE-604S(P)	LBE-600S(P)	LBE-602S(P)	LBE-603S(P)
サイズ （幅×奥行×高さ）	600×500×790 (mm)			
水栓金具	シングルレバー混合水栓 LF-B355SJ （ゴム栓付き）	2ハンドル混合水栓 LF-275A-G （ゴム栓付き）	立水栓回転式 水側:LF-1RA 湯側:LF-1JH	立水栓回転式 水側:LF-1RA
洗面器	L-2107EG（陶器製／7L） 色:BN8（ホワイト）			

間　口	500		
品　番	LBE-500S(P)	LBE-502S(P) LBP-502AS(P)	LBE-503S(P) LBP-503AS(P)
サイズ （幅×奥行×高さ）	LBE:500×500×780 (mm) LBP:500×400×730 (mm)		
水栓金具	2ハンドル混合水栓 LF-275A-G （ゴム栓付き）	立水栓回転式 水側:LF-1RA 湯側:LF-1JH	立水栓回転式 水側:LF-1RA
洗面器	LBE:L-2175EG（陶器製／9L） LBP:L-2141G（陶器製／4.5L） 色:BN8（ホワイト）		

間　口	LBE・LBPシリーズ　全間口共通
排水器具	LF-222G-LB
本　体	木組構造（パーティクルボード、MDF、合板）
扉　色	NW:ホワイト（ウレタンコート紙）

LBFAシリーズ

間　口	750		600	
品　番	LBFA-754S(P)	LBFA-750S(P)	LBFA-604S(P)	LBFA-600S(P)
サイズ （幅×奥行×高さ）	750×550×780 (mm)		600×550×780 (mm)	
水栓金具	シングルレバー混合水栓 LF-B355S-MB2 （ゴム栓付き）	2ハンドル混合水栓 LF-275A-G-MB2 （ゴム栓付き）	シングルレバー混合水栓 LF-B355S-MB2 （ゴム栓付き）	2ハンドル混合水栓 LF-275A-G-MB2 （ゴム栓付き）
洗面器	L-9770UENJ（陶器製／18L） 色:BW9（ホワイト）		L-9670UENJ（陶器製／13L） 色:BW9（ホワイト）	
本　体	木組構造（パーティクルボード、MDF、合板）			
扉　色	F1N:ホワイト（ウレタンコート紙）			

交換部品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください

販売店などで購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店、または お近くのLIXILショールーム でお求めください。	INAXメンテナンス　ダイレクト販売事業部の宅配サービスにて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります 。） **0120-00-1794** 受付時間9：00～17：00 （ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みを除く）

廃棄について

洗面化粧台、その他のキャビネットを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

MEMO

優良住宅部品（BL認証品）保証書

品目名	洗面化粧ユニット
名称	

お客さま	様
取扱店	無効 印 〒　—　電話（　）　—
据付引渡し日	年　月　日

無料修理保証の対象及び期間

無料修理保証期間	
据付引渡し日から2ヶ年	
特定機能等	保証期間
洗面器の防水機能（使用上支障なく水を溜める機能をいう）	据付引渡し日から5ヶ年
水栓の胴体部	据付引渡し日から5ヶ年
キャビネット本体の剛性	据付引渡し日から5ヶ年

お客さまへ
この保証書をお受け取りになるときに、据付引渡し日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定（保証規定）

1．「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2．無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3．ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、お客さま相談センターまたはINAXメンテナンスにご相談ください。
4．保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
(1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障及び損傷などの不具合
(2) 指定業者や取付説明書などに基づかない取付け・作業に起因する不具合
(3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
(4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
(5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
(6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
(7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
(8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
(9) 天災地変（火災、爆発など事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など）に起因する不具合による故障及び損傷
(10) 戦争・暴動など破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合
(11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象
(12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまりなどによる故障および損傷
(13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは水道事業体が供給する上水をいう。）
(14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
(15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
(16) ガス・電気・給水などの供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動など）に起因する故障及び損傷などの不具合
(17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
(18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店またはお客さま相談センターにお問い合わせください。
7．修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後　10ヶ年です。

株式会社 LIXIL
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00　FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　　9：00～18：00
　　土日・祝日　9：00～17：00（ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。
　下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
INAXメンテナンス 修理受付センターへ

TEL 0120-1794-11　受付時間　9：00～20：00

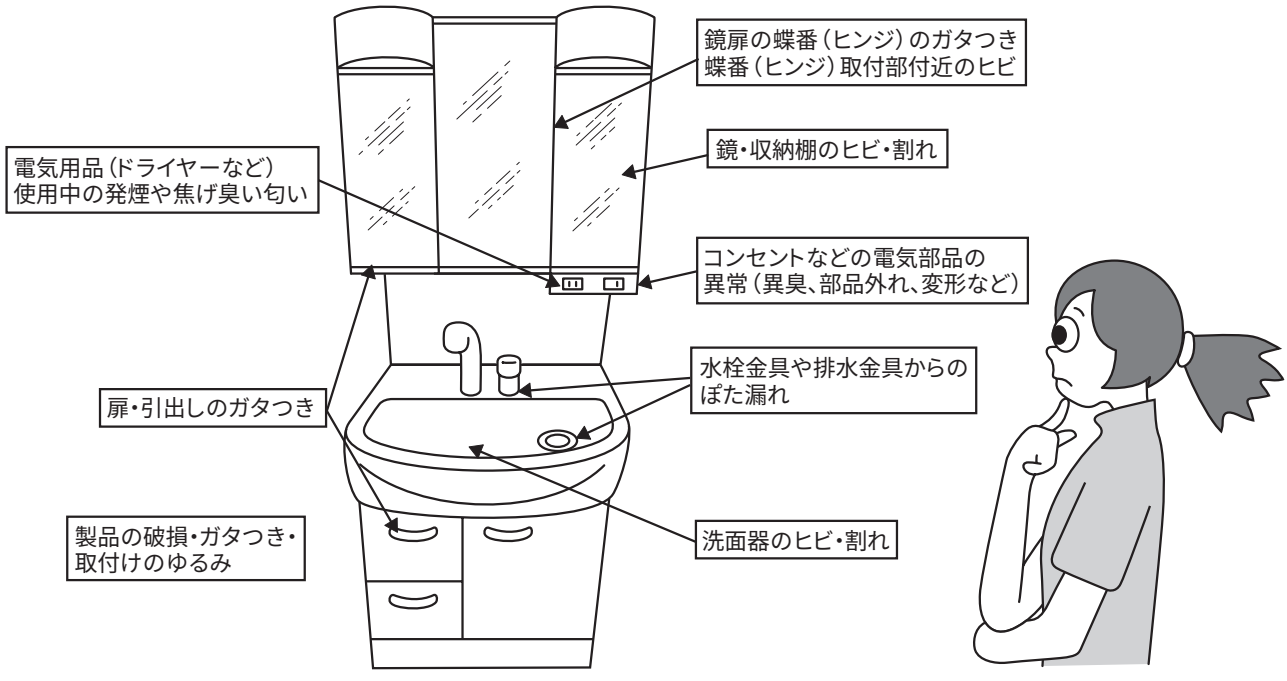
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品購入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

こんな症状が見られたら、お求めの取扱店またはＩＮＡＸメンテナンスに修理をご依頼ください。



プラ　袋:PE

GMB-0358(11071)